

令和6年1月31日

キラピカ通信

2月号



「ありがとう」

日野 英和

2月となりました。先日は、寒い中でしたが、多くの保護者の方にご参加いただき、健康教育参観日・学校保健委員会を実施することができました。本当にありがとうございました。まだまだ寒い日は続いています。暦の上では間もなく「立春」を迎えようとしています。

さて、愛媛県では、その「立春」に合わせ、中学校で少年式が行われていたことは、多くの方がご存じのことと思います。「将来に向け、志(こころざし)を立てる」とともに、「周囲の方への『感謝』の気持ちを持つ」ことも、式の目的だったように記憶しています。また、2月14日のバレンタインデーも、日本ではチョコレートを贈ることが多いのですが、外国では日頃お世話になっている方に感謝の気持ちを込めて贈り物をすると聞いています。小学校でも、3学期には学年の学習や生活のまとめをするとともに、保護者のみなさんをはじめ、ちょこボラのみなさんや地域の方々の支えに感謝する、そして、その思いを伝える活動を行っています。

1月24日から1月30日までは、学校給食に携わる多くの方々に感謝の気持ちを持つ「全国学校給食週間」でした。また、先ほどの健康教育参観日でも、家族への「感謝」を授業に盛り込んだ学年もありました。今後は、4年生が10歳の記念イベントにおいて、今までの成長を祝うとともに、「感謝」の気持ちを伝える活動を予定しています。さらに、卒業を控えた6年生は、卒業プロジェクトとして、学校や家庭、地域の方々に「感謝」の気持ちを伝える活動に取り組む予定です。

「感謝」の気持ちを相手に伝える方法はいろいろありますが、一番簡単で、伝えられた人がうれしくなる言葉は「ありがとう」だと思います。「ありがとう」を漢字で表記すると「有難う」「有り難う」となります。「有(あ)り難(がた)し」、つまり、「有ることが難しい」「めったにない」ことが語源だといわれています。では、「ありがとう」の反対の言葉は何でしょう。実は「めったにない」ことの反対なので、「当たり前」なのだそうです。家族や友達同士で「ありがとう」と伝えるはずの出来事を、「当たり前」のことだと思い、相手に「ありがとう」を伝えていない、ということはないでしょうか。

私が学級担任をしていた時、よく児童に伝えていた言葉に、『ありがとう』と『ごめんなさい』は早いほど良い」がありました。「○○してくれてうれしい！ありがとう！」「○○をほめてくれてありがとう！」「○○してごめんなさい！」などの言葉は、時間が経ってからではなく、その場で相手を見ながら言うことが大切だと考えます。言われた方はもちろん、うれしかったりすっきりしたりします。また、言った方は、相手のことをしっかり見ている、相手の気持ちを思いやっている、相手をととても大切にしていることの現れだと思うからです。特に「ありがとう」という言葉には、行為に対する感謝を伝えるだけでなく、その相手を大切に思っているという気持ちも伝えているように感じます。これからも玉津小学校で、地域で、そして家庭で、「ありがとう」と伝え合うことが、もっと「当たり前」となるようにしていきたいと、切に願います。

裏面もご覧ください。





ちょこっとボランティアの皆さま、ありがとうございます。

3学期は、1月22日～2月29日の期間、ご支援いただいております。家庭科や算数科などの通常の授業支援に加え、学校図書館の本の整理や掲示物の片付けなど、教育環境の整備もお手伝いいただきました。気持ちよく学習できる教育環境づくりへのご協力、大変ありがとうございます。

2月の予定

- 4日（日）焼き芋・ピザ作り体験（申込者）
（PTA親玉の会）
- 7日（水）玉の子タイム（表彰）
- 8日（木）委員会活動
クリーン作戦（5年生）
参観授業⑤（2梅・4梅）
- 9日（金）クラブ活動（3年生見学）
- 12日（月）振替休日
- 14日（水）玉の子タイム（クイズ集会）
- 15日（木）クラブ活動（最終）
学校給食会
PTA常任理事会選考会
- 16日（金）地区児童会
- 19日（月）登校班長会
- 21日（水）入学説明会
- 22日（木）10歳の記念イベント（4年生）
- 29日（木）委員会活動（最終）

3月の予定

- 1日（金）出前授業（3年生）
- 4日（月）教育相談1（希望者）
5時間授業
- 5日（火）教育相談2（希望者）
5時間授業
- 6日（水）6年生を送る会
- 7日（木）PTA新旧常任理事会
- 8日（金）遠足（雨天時：校内遠足）
- 12日（火）登校班長会引継ぎ式
- 20日（水）春分の日
- 21日（木）給食最終日・卒業式準備
（5年生以外4時間授業）
- 22日（金）卒業証書授与式
（5・6年生以外1時間授業）
- 25日（月）修了式（4時間授業）
- 26日（火）春休み～4/5（金）
- 28日（木）離任式

学校保健委員会 「食べることは生きること」～ おいしい記憶を子どもたちに ～

1月25日（木）学校保健委員会では、料理研究家の中村和憲様を講師にお迎えして「食」の大切さについてご講演いただきました。専門的な内容を分かりやすく、ユーモアたっぷりにお話しされ、子どもたちも熱心に聞き入っていました。その後の話合いや学校医の先生方からのご助言などもあり、充実したひとときでした。

【参加者の方の感想より】

- 高学年になると、勉強もスポーツも本人の努力次第で、親は見守ることしかできないと思っていたが、正しい食事でパフォーマンスが上がり、よりよい結果につながることを学びました。
- 「食育」と聞くと気負ってしまいましたが、梅干し1個、わかめ30g、りんご半分だけを普段の朝ごはんに加えるだけと思うと早速取り入れられそうだなと思いました。
- 「がんばりすぎなくていい！」子どもと一緒に作ってみようと思いました。

